

# 目 次

## 口 絵 序 文 凡 例

### 第一編 原 始

はじめに

一 歴史の舞台としての茅野市域 ..... 三

八ヶ岳山麓台地／霧ヶ峰・蓼科山麓／上川

沖積地と永明寺山麓／守屋山麓／黒曜石と

文化の道

二 自然の変化 ..... 九

氷河時代＝更新世／後氷期＝完新世  
三 時代の構成 ..... 三

先土器時代の石器群／縄文土器の編年と時  
期区分／弥生時代から古墳時代へ

第一章 先土器時代

第一節 蓼科山麓の遺跡 ..... 三

と石器の出土状態／検出された遺構／発見

された遺物／遺跡の特徴

2 十文字平遺跡 ..... 四

1 渋川遺跡 ..... 三

遺跡の立地と環境／遺跡調査の経緯／地層



## 四 黒曜石の山と石器の生産・流通……………三

黒曜石の産出状態／石器の製作と流通

### 第二章 繩文時代……………三八

第一節 蓼科・霧ヶ峰山麓の遺跡……………二六	音無川流域の遺跡……………二七
1 球莢石遺跡……………二九	1 球莢石遺跡……………二九
2 楕円押型文土器の発見……………三〇	2 御座岩陰遺跡（県指定史跡）……………三一
3 柄窯岩陰遺跡……………三二	3 池ノ平開発時の調査／御座岩岩陰遺跡の発掘／発見された遺物／御座岩の環境と縄文人の生活／県史跡の指定……………三三
4 上ノ棚遺跡……………三五	4 上ノ棚遺跡……………三五
二 蓼科・八子ヶ峰山麓の遺跡……………二〇	5 キツネ原遺跡……………二七
5 キツネ原遺跡……………二七	6 矢ノ口遺跡……………二七
7 上ノ段遺跡（国指定史跡）……………二八	7 上ノ段遺跡（国指定史跡）……………二八
8 蓼科遺跡……………二九	8 蓼科遺跡……………二九
9 床並遺跡……………二九	9 床並遺跡……………二九
10 湯川城址遺跡群……………二九	10 湯川城址遺跡群……………二九
11 霧ヶ峰南麓の遺跡……………三〇	11 霧ヶ峰南麓の遺跡……………三〇
12 黒曜石運搬ルート……………三一	12 黒曜石運搬ルート……………三一
13 住居址と集落……………三一	13 住居址と集落……………三一
14 上ノ平遺跡……………三一	14 上ノ平遺跡……………三一
15 高風呂遺跡……………三一	15 高風呂遺跡……………三一
16 よせの台遺跡……………三一	16 よせの台遺跡……………三一
17 住居址群と集落の変遷／出土した遺物／よせの台集落の性格……………三一	17 住居址群と集落の変遷／出土した遺物／よせの台集落の性格……………三一
18 一ノ瀬遺跡……………三三	18 一ノ瀬遺跡……………三三
19 芝ノ木遺跡……………三三	19 芝ノ木遺跡……………三三
20 鳥ノ窓遺跡……………三三	20 鳥ノ窓遺跡……………三三

## 21 駒形遺跡 ..... 三六

前期住居址の発見／縄文時代中期の住居址

／拠点的な大集落遺跡

## 22 大六殿遺跡 ..... 三六

上ノ山遺跡 ..... 三六

## 23 向林遺跡 ..... 三六

丸山遺跡 ..... 三六

孤立丘上の小規模遺跡

## 24 大桜遺跡 ..... 三六

三軒屋遺跡 ..... 三三

## 25 八幡坂遺跡 ..... 三三

中ノ平遺跡 ..... 三三

## 26 蛇石遺跡 ..... 三三

棚畠遺跡 ..... 三三

## 27 中ノ平遺跡 ..... 三三

永明寺山麓の遺跡と立地／低位段丘面に立地する遺跡

## 28 八幡坂遺跡 ..... 三三

棚畠遺跡 ..... 三三

## 29 三軒屋遺跡 ..... 三三

永明寺山麓の遺跡 ..... 三三

## 30 大桜遺跡 ..... 三三

立地する遺跡

## 31 神ノ木式土器と前期石器群／前期の標式遺跡

配石群と押型文土器／中期初頭の住居址／特殊な小堅穴／さまざまな時期の出土品／

## 32 棚畠遺跡 ..... 三三

数少ない早期の生活址  
一本榾遺跡 ..... 三四七

縄文時代中期の住居址／遺跡の性格

## 33 阿弥陀堂遺跡 ..... 三四七

縄文時代の遺構と遺物

## 34 第二節 八ヶ岳西南麓の遺跡 ..... 二九三

## 一 北山浦の遺跡 ..... 二九三

——柳川以北の山麓台地の遺跡——

## 35 北山長峯遺跡 ..... 二九七

## 36 聖石遺跡 ..... 二九七

## 37 瘦尾根・下尾根・桂井戸・尾根遺跡 ..... 二九七

## 38 40 渡ノ脇遺跡 ..... 二九七

## 41 神ノ木遺跡 ..... 二九七

神ノ木式土器と前期石器群／前期の標式遺跡

## 42 上ッ原・下ッ原遺跡 ..... 二九七

## 43 下島遺跡 ..... 二九七

下島式土器について

## 44 中ッ原遺跡 ..... 二九七

発見と発掘／住居址と出土遺物／中ッ原遺

跡の性格

山口遺跡.....毛丸

松原遺跡.....毛丸

新井下遺跡.....毛丸

花蒔遺跡.....毛丸

辻屋遺跡.....毛丸

中村遺跡.....毛丸

下菅沢遺跡.....毛丸

宮ノ上遺跡.....毛丸

中原遺跡.....毛丸

獨鈷石と三角墳形土製品の出土／福沢公民館の発掘／独立大形甕の出土／第二次の発掘調査／特殊な性格をもつ集落

子ノ神遺跡.....毛丸

尖石遺跡（国特別史跡）.....毛丸

位置および環境／尖石／発掘調査の歴史／

遺跡の発見と『諏訪史』の調査／完全な土偶の発見／宮坂英式氏の発掘はじまる／日本最初の縄文集落の発掘／特別史跡の指定

／尖石遺跡と考古館／発掘された遺構と遺物／特殊遺構

57 与助尾根遺跡.....三七

与助尾根の発掘と戦後の考古学の復活／遺

跡の発見／戦後考古学の出発／「尖石を守

る会」／古代文化大学の開催／縄文時代家

屋の復原／縄文集落の構成／発見された遺

構と遺物.....三九

58 与助尾根南遺跡.....三〇

発掘調査の経過／発見された遺構／発見さ  
れた遺物／遺跡の特徴と性格

59 竜神平遺跡.....三一

60 竜神平下遺跡.....三一

61 新水掛遺跡.....三二

あい次ぐ土偶の発見／昭和五十二年の発掘

／遺跡の性格

62 金堀場遺跡.....三三

63 鴨田遺跡.....三四

64 稲田頭遺跡.....三五

中原遺跡.....三六

66	神立林遺跡	88	一本木遺跡
67	立石遺跡	89	藤塚遺跡
68	鎮辺坂遺跡	90	上御前遺跡
69	堀遺跡	91	小堂見遺跡
70	経塚遺跡	92	久保川遺跡
71	向原遺跡	93	茅野和田遺跡
72	塩之尻遺跡	94	遺跡の立地／発見と発掘調査／住居址群の 分布と移りかわり／出土した遺物
73	中ツルネ遺跡	95	和田日向遺跡
74	上ノ平遺跡	96	上ノ原遺跡
75	師岡平遺跡	97	下ノ原遺跡
76	梨ノ木遺跡	98	発見と発掘／第一次の調査／第二次の調査 ／第三次の調査／住居址と集落／方形配置 の遺構／出土遺物／集落の変遷
77	日向上遺跡	99	京塚原遺跡
78	柳川以南の山麓台地遺跡	100	下河原遺跡
79	最初の堅穴住居址完掘		
80	81		
81	82		
82	菖蒲沢遺跡群		
83	丸生戸遺跡		
84	鹿垣遺跡		
85	日鴨寺遺跡		
86	中沢遺跡		
87	尾根田遺跡		

長峰遺跡	100
発掘調査／遺構と遺物	四五
大悅遺跡	101
大悅南遺跡	102
屋敷添遺跡	103
北久保遺跡	104
神垣外遺跡	105
林ノ峰遺跡	106
比丘尼原遺跡	107
判ノ木山西遺跡	108
判ノ木山東遺跡	109
金山沢北遺跡	110
御狩野遺跡	111
頭殿沢遺跡	112
上ノ原遺跡	113
守屋・入笠山麓の遺跡	114
芥沢遺跡	115
天狗山遺跡	116
向反遺跡	117

第三節	118	金沢台遺跡	118
	119	芝平遺跡	119
	120	ケツヨリ遺跡	120
	121	勝山遺跡	121
	122	山ノ神遺跡	122
	123	遺構と遺物／山ノ神遺跡の特殊性	123
	124	裏ノ山遺跡	124
	125	小銅通遺跡	125
	126	晴ヶ峰遺跡	126
	127	前宮遺跡	127
	128	高部遺跡	128
第四節		扇状台地上の複合遺跡	
		御社宮司遺跡	
		縄文時代晚期の土器／モミの圧痕／縄文時代晚期の配石・炉・土壤／多量の石器との製作／沖積低地の拠点集落	
一 縄文時代の茅野		縄文時代の遺跡分布とその変遷	一
二 遺跡数の推移／草創期／早期／前期／中期		吾言	二

／後期／晚期／環境に恵まれた「縄文の里」	二
八ヶ岳山麓の縄文人の生活	三五
縄文時代の食糧獲得／狩猟生活の変遷／植物依存の生活／縄文農耕論／縄文的生活の終末	三六
縄文時代中期の文化と社会	四
発達した縄文中期の文化／縄文集落論／八ヶ岳西南麓の遺跡群／北山浦の地形と台地／台地に展開する遺跡／集落の移動と共同	四五
第三章 弥生時代	四九
第一節 茅野市域の弥生時代遺跡	一〇九
一 諏訪盆地縁辺部の遺跡	一一九
御社宮司遺跡	一二〇
天王垣外式土器の出土／水稻農耕定着期の遺跡	一二一
2 永明中学校校庭遺跡	一二二
古代茅野の中心地／発掘調査／発掘された堅穴住居址／住居の建て替えとその背景／出土した遺物	一二六
3 構井・阿弥陀堂遺跡	一二九
弥生時代後期の住居址／集落の構成／稀少例の壺棺／弥生時代後期の土器／農具と紡錘車／国鉄官舎敷地の弥生土器	一三〇
一本榾遺跡	一三一
遺跡の位置と環境／発掘された住居址／出生時代終末期の集落	一三六
4 棚畠遺跡	一三七
遺跡の位置と環境と発掘調査／住居址と遺物／弥生時代終末期の集落	一三八
性／集落の人口／人と物の交流／縄文中期社会の解体	一三九
宮坂英式と尖石・与助尾根遺跡	一四〇
尖石とのでいい／住居跡の発掘／尖石集落の復原／尖石から与助尾根へ／縄文集落の全掘／縄文のムラ／尖石・与助尾根集落の復原／発見された住居址／尖石集落の変遷／与助尾根集落の変遷／尖石集落と与助尾根集落	一四一

土した土器と扁平片刃石斧／棚畠遺跡に住

## 跡

まつた小集団

15 藤原線E地区遺跡……………六三

6～8 守屋山麓の諸遺跡……………六二

16～18 その他の遺跡……………六六

二 八ヶ岳・蓼科・霧ヶ峰山麓の遺跡……………六三

三 八ヶ岳山麓の弥生時代石器発見地……………六六

9 下島遺跡……………六三

北山浦に多い磨製石鎌／磨製石鎌とその発

遺跡の発見と調査／山麓の弥生時代後期の

見地／八ヶ岳山麓発見の太形蛤刃石斧……………六三

小集団……………六三

第二節 弥生時代の茅野……………六〇

10 柄窪岩陰遺跡……………六四

一 弥生文化の波及と定着……………六四

11 御座岩岩陰遺跡……………六六

西から新しい動き／最初の農耕民のムラ

12 大河原峠遺跡……………六六

／不安定な農耕生活／磨製石鎌と縄文的生

遺跡の発見と調査／高地交通路上の遺跡……………六〇

活

13 横谷岩陰遺跡……………六六

二 地域圏の形成と文化の交流……………六七

14 御猪岩遺跡……………六三

箱清水式文化の影響／古代村落発達の基盤

遺跡の発見／高地性の岩陰遺跡……………六三

／農耕生活の安定／守屋山と水

三 原始から古代へのみち……………六三

支配者の出現と山麓の生活／新しい時代へ

遺跡の位置と環境／八ヶ岳山腹の高地性遺

古代へのみち／新時代へ

## 第二編 古代

はじめに

## 時代の概観

六九

古墳の出現と変遷

七一

古墳の終焉と仏教の影響

七八

## 第一章 古墳時代

## 第一節 茅野市域の古墳

七八

一 永明寺山麓古墳群	六〇	古墳の立地と調査／主体部の形態／保存されている遺物／副葬品の特徴と古墳の年代
1 中ヤツカ古墳	六一	14 沢口古墳
2 塚ノ越古墳	六二	15 ギンザラゾウス古墳
3 矢穴一号古墳	六三	16 一本榼古墳
4 矢穴二号古墳	六三	
5 矢穴三号古墳	六四	
6 中矢穴一号古墳	六五	
7 中矢穴二号古墳	六六	
8 檢校平古墳	六七	
9 西入矢穴一号古墳	六七	
10 西入矢穴二号古墳	六八	
11 西入矢穴三号古墳	六九	
12 西林古墳	七〇	
13 釜石古墳	七一	

律令体制下の村落

七八

郷と牧と古道

七八

諏訪神社と古代史

七八

二 上川河床古墳群	二一	26 大塚古墳	二一
	二二		二二
	二三		二三
	二四		二四
	二五 鉄古塚古墳		二五
	二六 上原矢穴古墳群		二六

27

姥塚古墳……………究九

古い記録による古墳の概要／副葬品の特徴

／古墳の年代と性格

王経塚古墳……………七五

犬射原古墳……………七五

一ノ坪古墳……………七五

塚ノ越古墳……………七五

土佐ヤシキ発見の立鼓柄大刀……………七〇

本町出土の子持勾玉……………七一

三 長峰台地古墳群……………七二

川久保古墳……………七三

石小屋一号古墳……………七六

石小屋二号古墳……………七六

上ノ山古墳……………七七

四ツ塚A古墳……………七七

四ツ塚B古墳……………七九

四ツ塚C古墳……………七三

四ツ塚D古墳……………七三

金錫塚古墳……………七三

42 41 40 39 38 37 36 35 34 33 32 31 30 29 28 王経塚古墳……………七五

雨降塚古墳……………七五

田沢沢古墳……………七五

四 守屋山麓古墳群……………七七

八安国寺地区▽

籠り塚古墳……………七五

塚屋古墳……………七五

御越古墳……………七五

小銅通古墳……………七五

百百通古墳……………七五

50 大門寺古墳……………七五

△小町屋地区▽

前宮古墳……………七五

石塚古墳……………七五

芳久保古墳……………七五

常坊主一号古墳……………七五

常坊主二号古墳……………七五

山ノ神一号古墳……………七五

山ノ神二号古墳……………七五

58 横沢古墳……………七五

59 蛇塚古墳……………七五

金銅装頭椎大刀の副葬

古墳の発生と変遷／周溝墓と古墳／フネ古  
墳と狐塚古墳

△高部地区▽

60 塚屋古墳……………七六

神袋塚古墳……………七六

62 神長官裏古墳……………七六

63 瘤瘡神塚古墳……………七七

64 乞食塚古墳……………七七

65・66 狐塚古墳……………七七

発掘前史／発掘調査／第一号古墳／第二号

古墳／狐塚は古代の墓域

四 古墳群のあり方……………七九  
無石室の古墳／後世まで続く奉斎／西から  
の道／茅野市域における四つの古墳群の性  
格

第二節 古墳時代の茅野……………七九  
一 山上に築造された古墳……………七九

## 第二章 古代の集落

第一節 発掘された古代の集落遺跡……………九〇

1 茅野和田遺跡……………九〇

古墳時代初頭の住居址／平安時代の住居址

2 下蟹河原遺跡……………九一

古式土師器

5 構井・阿弥陀堂遺跡……………九二

八九

平安時代の住居址群／ムラの形態とまつり

／発見された遺物

6 権現林遺跡.....  
「直」の墨書き土器.....

第二節 考古学からみた古代の茅野.....  
一 古代のムラの変遷.....

八〇

7 山寺遺跡.....  
平安期の山村.....

二 古代のムラと生活.....  
一 住居とムラの形／墓とムラ人たち／生活の

八〇

8 判ノ木山西遺跡.....  
判ノ木山東遺跡.....

三 集落立地と古墳／八ヶ岳山麓への再進出  
道具／山村の生活

八一

9 金山沢北遺跡.....  
10 金山沢北遺跡.....

四 道具／山村の生活

八二

第三章 諏訪国と山鹿郷

第一節 大化改新と信濃国.....  
大化改新／信濃國の成立.....

五 第三節 山鹿郷.....

八三

大化改新／信濃國の成立.....

六 諏訪七郷／山鹿郷と諏訪郡の郷

八四

第二節 諏訪の国分立.....  
諏訪国と科野／諏訪国との分置と廃止.....

七 第四節 古代の郷.....

八五

諏訪国と科野／諏訪国との分置と廃止.....

九 郷の人々／人々の生活

八六

第四章 古代の牧と交通

第一節 古代の茅野市域の牧.....  
牧の制度／信濃における牧／信濃の牧とそ

一 茅野と古東山道／東山道の開設／吉蘇道の

八七

の管理／望月牧と駒引／諏訪郡内の牧／茅

二 茅野と古東山道／東山道の開設／吉蘇道の

八八

開通／須芳山嶺道／信濃大山寺とその推論

／仏供免地籍

## 第五章 諏訪神社の成立

第一節 祭神建御名方神 ..... 九二

古事記に見える祭神／出雲族の勢力拡大／

祭神にかかる伝説

第二節 地主神洩矢ノ神 ..... 九三

守屋山信仰／自然崇拜／山靈水靈信仰／磐

座信仰／洩矢ノ神と出雲族

第三節 人格神大祝 ..... 九一  
洩矢族と出雲族／諏訪族大祝／皇祖系大祝

有員／大祝神氏

第四節 諏訪神社の神階 ..... 九四

奉幣を受ける諏訪社／神階の昇進／神威の

伸長

年表 .....  
索引 .....  
あとがき .....  
九三  
九四  
九五